

令和4年度 第1回 東京・神奈川地区5国立大学法人
公共工事入札監視委員会議事概要

開催日及び場所	令和4年11月29日(火) 14:00~16:10 オンライン会議		
委員	委員長 林 静雄(大学名誉教授) 委員 清水 光(弁護士) 委員 竹内 啓博(公認会計士)		
審議対象期間	令和3年7月1日~令和4年6月30日		
抽出案件(合計)	6件	(備考) 資料7 個別審議案件一覧表に基づき、各大学の担当者から説明を行い、質問等への回答を行った。	
建設工事(小計)	5件		
一般競争入札 (政府調達に関する協定対象工事)	0件		
一般競争入札 (上記工事を除く)	5件		
工事希望型競争入札	0件		
通常指名競争入札	0件		
随意契約	0件		
設計・コンサルティング業務(小計)	1件		
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	0件		
一般競争入札	0件		
随意契約	1件		
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問		回答
	別紙のとおり		別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし		

意見・質問	回 答
議事 1. 東京・神奈川地区 5 国立大学法人における発注状況等	
①東京・神奈川地区 5 国立大学法人において発注した建設工事について	
(事務担当より説明) ・特になし	・特になし
②東京・神奈川地区 5 国立大学法人において発注した設計・コンサルティング業務について	
(事務担当より説明) ・特になし	・特になし
③報告遅延について	
(事務担当より説明) ・特になし	・特になし
④指名停止等の措置状況について	
(事務担当より説明) ・特になし	・特になし
議事 2. 個別審査	
①審議対象工事及び設計・コンサルティング業務の抽出結果について	
(事務担当より説明) ・横浜国立大学においては点検事項の対象となる案件がなかったため、委員長と相談の結果、横浜国立大学の工事1件（他審議案件に無い管工事）を追加することとした。	・特になし

意見・質問	回 答
②建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議について	
1) 一般競争入札方式（最低価格落札方式） 【東京医科歯科大学医科B棟地下2階リニアック室3改修工事】	
落札業者は建築一式工事の経験がある業者か。	建築一式工事の競争参加資格を持っており、民間の病院にて実績がある。
低入価格調査において、価格の精査はどのようにしているのか。	提出書類や聞き取り調査から判断している。
予定価格の設定は特に反省すべき点はなかったか。	複数の業者が低入札であったことから、今後、同様の工事の落札率等も参考にしながら放射線防護についての査定率を考慮する。
落札業者と資材購入先との間で長年の取引があり、資材を安価に仕入れることができているということだが、下請け業者に不当な圧力はかかっているか。	提出書類や聞き取り調査にて、資材購入先業者が放射線防護工事専門業者であり、資材の一括購入等ができるため、材料費で努力いただいたと判断した。
2) 一般競争入札方式（最低価格落札方式） 【東京海洋大学（品川）受変電設備点検に伴う仮設電気工事（令和3年度）】	
毎回、一者応札が続いているとのことだが、何か原因があるのか。	過去に停電工事においてトラブルが発生し、直接的には停電工事が原因だと決めつけられないが、噂が業者間で広まり、敬遠されている事も要因の一つと考えている。 現在は、資格要件等を緩和し、新規業者に参入をしてもらえるように声かけ等も行い対策を取っている。
落札業者は前回と同じか。	競争参加資格審査申請時は当該業者含め3者の申請があったが、入札には2者が参加し、結果的に前回と同じ落札業者となった。
辞退した業者の辞退理由はなにか。	辞退理由は配置予定の技術者が他の現場に従事することになったとの回答があった。
地域要件の緩和は検討しているか。	必要があれば今後検討したい。
トラブルがあった場合、保障等の取扱いはどうなっているのか。	落札業者には保険に加入することを義務付けており、基本はその保険内での対応となる。
毎年の工事案件であるため、もう少し早い時期に公告しないのか。	今後前向きに検討する。

意見・質問	回 答
3) 一般競争入札方式（最低価格落札方式） 【お茶の水女子大学（大塚1）構内点字ブロック改修その他工事】	
予定価格と見積価格を比較して、どのような部分で差が出ていたのか。	点字ブロック工事費の部分に大きな差がみられた。なお、直接工事費の8割を点字ブロック工事が占めている。
一昨年もお茶の水女子大学（大塚1）構内点字ブロック改修その他工事を行われているが、単価は今回と変わらないか。	材料費が多少上がっているところがあるが、本学の積算方法は一昨年度と同じ方法で行っている。
予定価格の設定について、一昨年の再公告入札の落札実績に合わせて、今回予定価格を下げなかったのは、一昨年の当初公告時に不落であったことと資材価格高騰等の経済状況を加味しての判断か。	そのとおり。
4) 一般競争入札方式（最低価格落札方式） 【横浜国立大学（常盤台）都市科学部講義棟改修機械設備工事】	
特になし。	特になし。
5) 一般競争入札方式（最低価格落札方式） 【総合研究大学院大学（葉山）非常放送設備改修工事】	
一者応札となっているが、総合評価落札方式の実績評価型ではなく、一般競争入札での実施は難しいのか。	今回、非常用放送設備という緊急・災害時において構内利用者へのアナウンスと安全に避難を行う上で危機管理上重要な役割を果たす設備の更新であり、所要額も1,000万円を超える工事であることから、最低価格落札方式ではなく、総合評価落札方式（実績評価型）を選択した。
開札日の翌日が工期開始日となっているが、標準的なスケジュール設定なのか。	そのとおり。工期について、直ちに現場での作業が始まるわけではなく、資材を集める等の準備期間も鑑み、余裕のある設定をした。
地域要件について、工事場所が神奈川県三浦郡葉山町であるならば、静岡県や山梨県も対象に含めてもよいのではないか。	今後前向きに検討する。
6) 一般競争入札方式（最低価格落札方式） 【東京医科歯科大学（湯島）基幹・環境整備（機能強化棟外構等）実施設計業務】	
実施設計の段階では予定されていなかった工事の設計業務という理解でよろしいか。	構想としては当初から考えられていたが、関連工事との兼ね合いで、実施設計の段階では仕様等が確定していなかったため、今回別契約として随意契約を行った。
少額随契の基準価格はいくらか。	500万円未満としている。
機能強化棟新営工事の実実施設計業務の契約金額はいくらか。	約1億7,000万円である。

意見・質問	回 答
議事 3. その他	
①再苦情処理会議への申立状況	
(事務担当より説明) ・特になし	・特になし
委員講評 特に問題なく適正に行われていると結論した。	